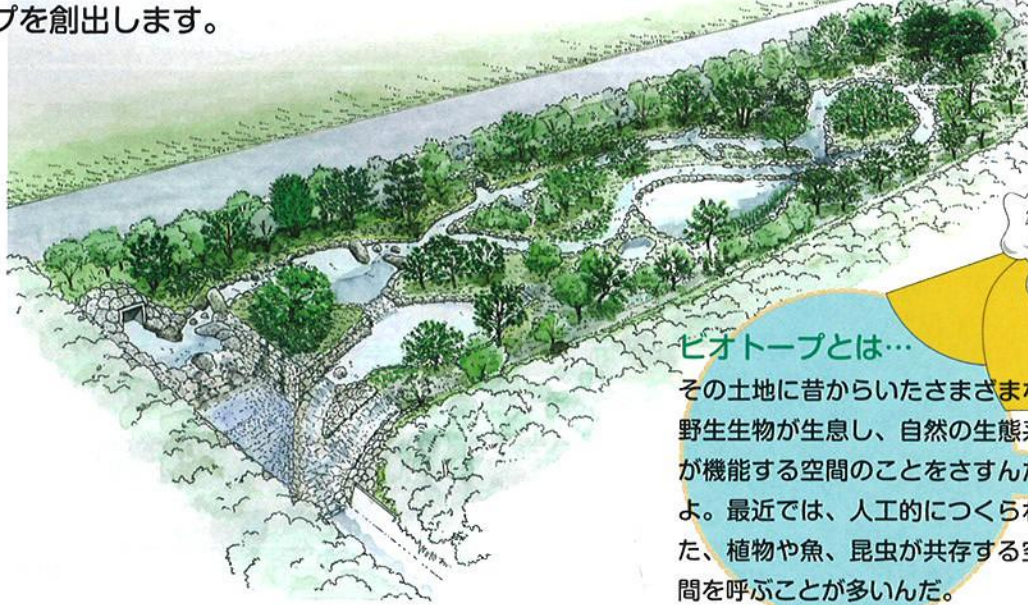




4 ビオトープの創出 (ハナサキガエル類等の保全)

ビオトープ創出の目的

新石垣空港建設地内では、オオハナサキガエル、コガタハナサキガエルの2種類が確認されています。空港建設によって、ハナサキガエル類の産卵場や幼生の生息場所として重要な水辺の環境が消失されることから、ハナサキガエル類をはじめとする水生生物や水辺を好む植物に係る環境保全対策としてビオトープを創出します。



ビオトープとは…
その土地に昔からいたさまざまな野生生物が生息し、自然の生態系が機能する空間のことをさすんだよ。最近では、人工的につくられた、植物や魚、昆虫が共存する空間を呼ぶことが多いんだ。

ビオトープに移す動植物の一例

両生類



オオハナサキガエル

水辺でみかける植物



台湾アシカキ



ハンゲショウ



ミソコウジュ

昆虫類



コガタノゲンゴロウ

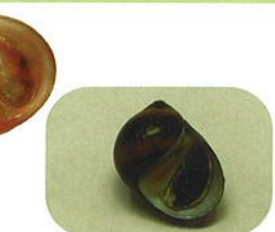
河川水生生物



サキシマヌマエビ



オカイシマキガイ



ムラクモカノコガイ



台湾アシカキ、ミソコウジュの生育地



ハナサキガエル類の生息地



ハンゲショウの生育地



5 貴重植物の保全対策について

空港建設地内で確認された貴重な植物の一部については、事業実施区域周辺の適地に移植することにより、個体の生育を確保します。

移植の実効性については、試験栽培において①成育環境調査、②自然条件の調査(日照、風、土壌等)、③播種、挿し木、株分けを実施しながら試験の検証をして、より高い移植手法の検討を行いながら保全対策を実施します。

空港建設地内で確認された植物で、移植対象の種(18種)

樹林地でみかけるもの



ハナシンボウギ



クサミスキ



ヒジハリノキ



イシガキカラスウリ

草地でみかけるもの



ガラビネムチャ



ヤエマクマガイソウ



ミヤコジマハナワラビ



アカハダグス



ツルラン



ヒメノアサガオ



バイケイラン



トサカメオトラン



テツオサギソウ



アコウネッタイルン



コウトウシラン

水辺でみかけるもの(※ビオトープ参照) ハンゲショウ・台湾アシカキ・ミソコウジュ

試験栽培・増殖



幼木の鉢上げ



株分け



挿し木



貴重植物苗畑



ラン類の養生

環境保全用地内の類似環境へ移植

移植地



試験移植状況



移植作業状況